

令和4年度 第2回（第11期）浦安市廃棄物減量等推進審議会（議事要旨）

1 開催日時 令和4年9月30日（金）午前10時30分～12時00分

2 開催場所 浦安市役所4階 災害対策本部室

3 出席者

（委員）

下田会長、稲垣副会長、新井委員、近藤委員、奥山委員、畑山委員、
廣田委員、宮沢委員、天沼委員、石井委員、飯田委員

（事務局）

小嶋環境部長、関口ごみゼロ課長、松山クリーンセンター長、内田課長補佐、
三上副主幹、柳原副主査、横山主任主事、大塚主事

（コンサルタント）

株式会社 日本環境工学設計事務所 稲村氏

4 次第

（1）開会

（2）議題

1）議題1 一般廃棄物処理基本計画の改訂に伴うアンケート調査結果について

2）議題2 燃やせるごみに含まれるプラスチック含有量調査結果について

3）議題3 一般廃棄物処理基本計画の目標と実績の推移について

4）議題4 減量目標及び再資源化率の目標の設定について

（3）事務連絡

（4）閉会

5 会議経過

議長が議事を進行した。

1）議題1 一般廃棄物処理基本計画の改訂に伴うアンケート調査結果について

・説明（事務局）

7月から8月にかけて実施した、郵送での市民アンケート調査と事業所アンケート調査、インターネット市政モニター（Uモニ）を対象としたwebアンケート調査の実施結果について説明した。

・主な意見

委員：アンケート項目にある、ごみ処理の有料化について教えていただきたい。

事務局：浦安市では燃やせるごみ袋、燃やせないごみ袋の両方について、ごみ袋の指定をしているが、自治体により、ごみ袋に施設で処理するための代金を加算している。浦安市は、ごみ処理の有料化は行っていないが、このような手法をとっている自治体もある。

委員：回答者の属性について、50代以下の回答者が半分を占めており、良い点であると感じた。また、アンケート結果について、ごみの最終処分を他の自治体に委託していることを8割の人が知らなかったということは周知不足であると考えられるので、広報を頑張ってもらいたい。

委員：前回の調査はいつ実施したのか。

事務局：平成29年度の9月から10月にかけて実施している。

2) 議題2 燃やせるごみに含まれるプラスチック含有量調査結果について

・説明（事務局）

8月3日に実施した、燃やせるごみに含まれるプラスチック含有量調査の実施結果について説明した。

・主な意見

委員：含有量調査は、何袋回収して、全体の何%を対象としたのか。

事務局：今回の調査は試験的なものとして、ランダムに155袋をピックアップして調査したものであり、全体の袋数は把握していない。

3) 議題3 一般廃棄物処理基本計画の目標と実績の推移について

・説明（事務局）

一般廃棄物処理基本計画で定めている「家庭系ごみ1人1日当たりのごみ排出量」、「事業系ごみ排出量」、「再資源化率」の目標値と実績の推移について説明した。

・主な意見

委員：全国的なデータとして、やはり家庭系ごみが増加した一方で事業系

ごみが減少している。将来の見込みを行う際には、近年の傾向は特殊なものであるという考えで検討するのが良いと思われる。

4) 議題4 一般廃棄物処理基本計画の目標と実績の推移について

・説明（事務局）

「家庭系ごみ市民1人一日当たりのごみ排出量」、「事業系ごみ排出量」、「再資源化率」について、排出量実績から算出した推計値、また、令和9年度の目標値の設定について、案を提示して説明した。

・主な意見

委員：私はマンションに住んでいるが、分別を把握していない人が多く見られるので、呼びかけを行うことでもっと削減できると思う。浦安市は、プラスチックを分別していないので、排出が楽ではある。

委員：目標値の考え方は、削減する量を積み上げていく場合と、目標とする数値を定めてから具体的に取り組み内容を定める場合の2つの手法があると思う。今回の案はどちらの面からも中途半端なものに見える。

委員：目標値については今回の会議で決定しなくてはならないか。

事務局：今回は案を示させていただき、ご意見を伺えればと考えている。この他に別の考え方や方法についてなど、何かあれば、後日でもご意見をいただきたい。

その他連絡事項

議事要旨確認についての会長一任と議事要旨の公開、報酬の支払いおよび次回開催に関する事について連絡した。